

大学に進学してから時間がなくてあまり本を読まなくなったり、あるいは普段読まないようなジャンルの本に挑戦してみたいと思っていたりしませんか？ この記事では、私のおすすめの本を紹介します。興味が湧いた方はぜひ手に取ってみてください。

(紫白)

富国と強兵

著者：中野 剛志

初版出版日：2016 年 12 月 22 日 発行所：東洋経済新報社 ページ数：約 600 ページ 本体価格：3,600 円

この本では、政治、経済、軍事、地理、歴史など様々な視点を総合しながら、今日の社会と、それに至るまでの変遷が論じられています。9 年前の書籍であり情報が古いながらも、私たちのもつ「通説」に正面から反論する部分もあり、驚きとともに、不安定化していく現代社会に対する一つの思考の枠組みを与えてくれます。



保守主義とは何か

著者：宇野 重規

初版出版日：2016 年 6 月 25 日 発行所：中央公論新社 ページ数：約 200 ページ 本体価格：800 円

「もともと保守主義は、単なる伝統への固執とは大きく異なるものだった」と聞いて意外に感じるのなら、この本から得られるものは多いでしょう。この本では、保守主義をその原点から分析することで、保守主義の意義やこれまでの過程、そして現状がわかりやすく解説されています。



すてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ らいふすてーじ

京大生心の本棚

幼い頃、図書館で読書に没頭していた思い出はないだろうか。今回は読者リクエストにお応えして、編集部員が小学生の頃読んでいた本を 2 冊紹介する。

メアリー・ポー・オズボーン 『マジック・ツリーハウス』シリーズ (KADOKAWA)

推薦者：でこぼん

「ここへ行きたい！」読書好きの小学生なら一度は夢想して思わず呟いてしまうような一言。その空想が現実になったのが本書『マジック・ツリーハウス』だった。ツリーハウスの中に積み上がった本を開いて、あの一言を呟くだけで、本の世界へ時空を超えた大冒険が始まる。当時読んでいた 40 巻近くは今も実家の本棚に並べられており、どの巻も大好きなお話ばかりだ。

藤本ひとみ (原作)・住滝良 (文) 『探偵チーム KZ 事件ノート』シリーズ (講談社)

推薦者：雛鳥

本書は、主人公の立花彩が同じ塾のエリート集団の男子たちと「探偵チーム KZ」を結成し、それぞれの得意分野を活かしながら事件を解決していくストーリー。魅力的な登場人物の多さから、推しができるだけでなく天才たちから理科や歴史などの様々な知識を得ることができる。そして、1 冊 1 冊がとても分厚いので、読了感と満足感が大きい。

らいふすてーじ 編集部へようこそ！

らいふすてーじ
イメージキャラクター
うのちゃん



らいふすてーじ編集部とは？

京大生協学生委員会に所属。
機関誌『らいふすてーじ』の主に前半部分を担当。
・活動日程：毎週木曜日 18：30～ ・場所：吉田ショップ 2 階
・部員数：約 30 名（学部 1 ～ 3 回生） ・会費：なし

たた 敲き

毎週の例会でおこなっている、いわゆる校閲作業のこと。素敵な記事を届けるべく、文章からデザインまで容赦なく敲きます！ 新入部員はいきなり記事は書かず、敲きで研鑽を積みます。

例会のようす▶



表紙

インタビューをおこなったり、編集部員の好きなものを紹介したり、ジャンルは様々。読者の皆さんに新しい世界を届けます。1 か月程度かけてじっくり作り上げます。
◀2025 年 4 月号特集「らいふすてーじができるまで」▶

ちなみに

読者の皆さんが必ず目にする表紙。イラスト、写真、さらには C G まで、編集部員の個性が光る魅力的な表紙が生まれています。
◀2025 年 4 月号表紙「花よりにゃんこ」
2025 年 1 月号表紙「お正月休み」▶

記事



らいふすてーじ編集部は、活動日が週 1 回のため兼サー可能。記事を書く・書かないは個人の判断に委ねられており、自分の好きな時に好きなように活動することができます。機関誌作りを頑張りたい人はもちろん、ほんの少し興味がある人も大歓迎です！

秋新歓に参加してみよう！ おためし例会

2 回生も
大歓迎！

一緒に「敲き」をやってみませんか？

日程：10 月 9 日・16 日・23 日・30 日 各日 18：30～

集合場所：吉田ショップ 2 階

参加方法：らいふすてーじ編集部の SNS にてご連絡ください。

飛び入り参加も大歓迎！



▲過去記事はこちら！

新入部員募集集中！

らいふすてーじを愛読してくださっている読者の皆さん、「読む」だけでなく「作る」側にもなってみませんか？ らいふすてーじ編集部とは何か、そして新歓情報までお伝えします！ (編集長)